

教員業務内容報告書

報告者氏名	山本郁			所属	材料	職位	教授	報告年度	令和5年度
分野	計画				実績		記載事項例		
	エフォート	内容			エフォート	内容 (計画からの変更点)			
教育	30	材料工学システム入門, 図学, 基礎設計製図, 塑性加工学, 融体加工学, 材料システム実験3, 材料システム実験5, 材料組織制御 卒業研究4名 授業アンケートの評価の向上 実験テキスト改訂					担当科目名・単位数 卒業研究・専攻科研究指導 学生教 教育方法改善 内容		
研究	25	論文2件 学会発表 2件 共同研究(奨学寄付金)3件 技術相談1件 科研費獲得のための実験遂行 スラナリー工科大学博士課程学生指導					論文 著書 総説・解説 学会等発表 特許 共同研究 技術相談 科研費 外部資金		
学生生活指導	5	バスケットボール部顧問 生鋳物コンテスト□			学		クラブ顧問 コンテスト指導		
校務・管理運営	30	材料システム工学科学科長 CBT科目レビュー責任者					主事 その他の長 学科長 委員長 部長 主事補等 担任 委員会委員 部会員		
社会活動	10	日本鋳造工学会, 日本鉄鋼協会, 金属学会, 溶接学会 日本鋳造工学会本部理事, 日本鋳造工学会九州支部支部長, 日本鉄鋼協会九州支部評議員, 溶接学会九州支部理事, 日本溶接協会九州地区溶接技術検定委員会評価員, 熱処理協会九州支部基礎教育セミナー 学科関連の公開講座, 授業分担 海外大学とのMOU推進					所属学会名 学会活動 公開講座 出前授業 男女共同参画 国際交流 学外団体活動		

(注) エフォートは各職務にかける(出力×時間)の割合(%)で表示、最小単位を10%あるいは5%とし合計100%となるように記載する。

(注) フォントのサイズは10pt～12ptとし、記入欄の行の高さは記入内容に合わせて変更する。